



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月30日

上場会社名 サンワテクノ株式会社

上場取引所 東

コード番号 8137 URL <https://www.sunwa.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 裕之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 花山 一八

TEL 03-5202-4011

四半期報告書提出予定日 2019年11月14日

配当支払開始予定日

2019年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	67,608	6.3	909	57.3	1,036	55.2	689	58.3
2019年3月期第2四半期	72,164	7.2	2,129	20.1	2,312	18.5	1,651	21.4

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 713百万円 (10.1%) 2019年3月期第2四半期 648百万円 (71.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	42.97	
2019年3月期第2四半期	103.23	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	72,036	32,385	45.0
2019年3月期	74,114	31,944	43.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 32,385百万円 2019年3月期 31,944百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		17.00		17.00	34.00
2020年3月期		17.00			
2020年3月期(予想)				17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	140,000	3.7	1,600	53.1	1,900	47.6	1,400	46.7	87.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	16,044,000 株	2019年3月期	16,044,000 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,044 株	2019年3月期	1,022 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	16,042,971 株	2019年3月期2Q	15,995,515 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 当社は、2019年11月6日(水)にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
(1) 仕入、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善が続くなど、各種政策の効果もあって緩やかに回復しましたが、通商問題をめぐる緊張の増大が世界経済に与える影響や、国際経済の不確実性、原油価格の上昇などにより、輸出や生産が弱含みで推移いたしました。

当社グループの関連しております産業用エレクトロニクス・メカトロニクス業界におきましては、米中貿易摩擦の長期化や英国のEU離脱問題等により不透明感は増大し、引き続き製造業各社の設備投資に対する姿勢は慎重に推移いたしました。

このような環境の中で当社グループは、サンワビジョン2025「明るい未来を創る“サンワテクノスグループ”」に沿い、2020年3月期から2022年3月期までの3ヶ年を対象とする第10次中期経営計画「NEXT 1800」を策定し、新たな取組みをスタートさせました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高676億8百万円（前年同期比6.3%減）、営業利益9億9百万円（前年同期比57.3%減）、経常利益10億36百万円（前年同期比55.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益6億89百万円（前年同期比58.3%減）となり、前年同期を下回る結果となりました。

部門別の業績は次のとおりであります。

[電機部門]

電機部門では、半導体関連業界向けの電機品の販売が増加いたしました。この結果、当部門の売上高は105億65百万円（前年同期比20.8%減）となりました。

[電子部門]

電子部門では、自動車関連業界向けの電子部品の販売が増加いたしました。この結果、当部門の売上高は524億70百万円（前年同期比2.0%減）となりました。

[機械部門]

機械部門では、半導体関連業界向けの生産設備の販売が増加いたしました。この結果、当部門の売上高は45億71百万円（前年同期比13.4%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、売上高については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めた売上高で表示しております。

① 日本

半導体関連業界向けの電機品、生産設備及び自動車関連業界向けの電子部品の販売は増加いたしました。この結果、売上高538億89百万円（前年同期比6.5%減）、営業利益5億29百万円（前年同期比50.3%減）となりました。

② アジア

アジア地域では、アミューズメント向けの電子部品の販売が増加いたしました。この結果、売上高162億43百万円（前年同期比12.9%減）、営業利益2億89百万円（前年同期比62.9%減）となりました。

③ 欧米

欧米では、アミューズメント向けの電子部品の販売が増加いたしました。この結果、売上高37億46百万円（前年同期比10.9%減）、営業利益35百万円（前年同期比87.2%減）となりました。

④ その他

売上高は8億99百万円（前年同期比13.7%増）、営業利益21百万円（前年同期比132.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、720億36百万円となり前連結会計年度末に比べ20億78百万円減少しました。受取手形及び売掛金の減少が主な要因であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、396億51百万円となり前連結会計年度末に比べ25億18百万円減少しました。支払手形及び買掛金、電子記録債務の減少が主な要因であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、323億85百万円となり前連結会計年度末に比べ4億40百万円増加しました。利益剰余金の増加が主な要因であります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ27億63百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末には122億84百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は32億51百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益（10億36百万円）、売上債権の減少（42億24百万円）、たな卸資産の減少（10億13百万円）等による増加がある一方で、仕入債務の減少（32億13百万円）等により一部減少したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は74百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出（28百万円）、投資有価証券の取得による支出（23百万円）等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は3億8百万円となりました。これは主に、配当金の支払（2億72百万円）等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向等を踏まえ、2019年7月30日に公表いたしました通期の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（2019年10月30日）公表いたしました「2020年3月期第2四半期連結累計期間業績予想と実績値の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,005	12,768
受取手形及び売掛金	37,050	33,009
電子記録債権	5,206	4,798
商品及び製品	11,072	9,967
仕掛品	15	9
その他	989	1,402
貸倒引当金	△131	△116
流動資産合計	64,209	61,840
固定資産		
有形固定資産	2,861	2,799
無形固定資産	143	149
投資その他の資産	6,900	7,247
固定資産合計	9,905	10,195
資産合計	74,114	72,036
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,227	15,324
電子記録債務	14,200	12,691
短期借入金	3,205	3,803
1年内返済予定の長期借入金	600	—
未払法人税等	175	289
引当金	—	22
その他	1,791	2,486
流動負債合計	37,199	34,617
固定負債		
長期借入金	2,900	2,900
長期末払金	226	226
役員退職慰労引当金	85	90
退職給付に係る負債	887	886
その他	870	929
固定負債合計	4,970	5,033
負債合計	42,169	39,651
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,727	3,727
資本剰余金	3,548	3,548
利益剰余金	21,781	22,198
自己株式	△0	△0
株主資本合計	29,056	29,473
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,675	2,917
為替換算調整勘定	212	△5
その他の包括利益累計額合計	2,888	2,912
純資産合計	31,944	32,385
負債純資産合計	74,114	72,036

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	72,164	67,608
売上原価	63,555	60,623
売上総利益	8,609	6,984
販売費及び一般管理費	6,479	6,075
営業利益	2,129	909
営業外収益		
受取利息	8	8
受取配当金	54	62
仕入割引	20	18
受取家賃	64	65
為替差益	76	—
その他	84	54
営業外収益合計	308	210
営業外費用		
支払利息	51	39
株式交付費	19	—
売上債権売却損	23	15
為替差損	—	23
その他	31	5
営業外費用合計	126	83
経常利益	2,312	1,036
特別損失		
固定資産売却損	30	—
特別損失合計	30	—
税金等調整前四半期純利益	2,281	1,036
法人税等	630	347
四半期純利益	1,651	689
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,651	689

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	1,651	689
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△727	242
為替換算調整勘定	△275	△218
その他の包括利益合計	△1,003	24
四半期包括利益	648	713
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	648	713
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,281	1,036
減価償却費	153	171
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6	△15
受取利息及び受取配当金	△62	△71
支払利息	51	39
為替差損益 (△は益)	27	△13
固定資産売却損益 (△は益)	30	—
売上債権の増減額 (△は増加)	5,037	4,224
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△924	1,013
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,997	△3,213
その他	△739	269
小計	1,864	3,441
利息及び配当金の受取額	62	71
利息の支払額	△51	△39
法人税等の支払額	△628	△222
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,247	3,251
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△57	△28
有形固定資産の売却による収入	45	30
投資有価証券の取得による支出	△20	△23
その他	△86	△52
投資活動によるキャッシュ・フロー	△119	△74
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	118	622
長期借入金の返済による支出	—	△600
リース債務の返済による支出	△67	△58
株式の発行による収入	2,325	—
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の処分による収入	845	—
配当金の支払額	△221	△272
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,001	△308
現金及び現金同等物に係る換算差額	△94	△103
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,034	2,763
現金及び現金同等物の期首残高	8,112	9,521
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,147	12,284

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

また、見積実効税率を使用できない場合は、税引前四半期純利益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	アジア	欧米	計				
売上高								
外部顧客への売上高	51,915	17,154	2,712	71,782	382	72,164	—	72,164
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,738	1,491	1,492	8,723	408	9,131	△9,131	—
計	57,653	18,646	4,204	80,505	791	81,296	△9,131	72,164
セグメント利益	1,065	778	275	2,119	9	2,129	0	2,129

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額0百万円には、セグメント間取引消去12百万円及び棚卸資産の調整額△11百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	アジア	欧米	計				
売上高								
外部顧客への売上高	49,249	14,529	3,351	67,130	477	67,608	—	67,608
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,639	1,714	394	6,748	421	7,170	△7,170	—
計	53,889	16,243	3,746	73,878	899	74,778	△7,170	67,608
セグメント利益	529	289	35	854	21	875	33	909

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額33百万円には、セグメント間取引消去10百万円及び棚卸資産の調整額23百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 仕入、受注及び販売の状況

①商品仕入実績

当第2四半期連結累計期間の商品仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	前年同期比 (%)
日本 (百万円)	46,130	92.9
アジア (百万円)	11,299	88.9
欧米 (百万円)	1,745	102.8
報告セグメント計 (百万円)	59,175	92.4
その他 (百万円)	337	122.5
合計 (百万円)	59,512	92.5

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注状況

当第2四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
日本	50,244	96.5	17,689	97.2
アジア	14,190	80.3	7,154	84.4
欧米	2,802	93.0	1,006	60.9
報告セグメント計	67,237	92.4	25,851	91.2
その他	415	99.7	239	91.2
合計	67,652	92.5	26,090	91.2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	前年同期比 (%)
日本 (百万円)	49,249	94.9
アジア (百万円)	14,529	84.7
欧米 (百万円)	3,351	123.6
報告セグメント計 (百万円)	67,130	93.5
その他 (百万円)	477	124.9
合計 (百万円)	67,608	93.7

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。